

令和 4 年 3 月 22 日
四国山地砂防事務所

土砂災害の記憶を将来に語り継ぐ

～奈半利川水系大谷川での土砂災害を忘れないため、伝承碑を設置しました～

平成 23 年 7 月に発生した奈半利川水系大谷川の土砂災害の対策として、
3 基の砂防堰堤が完成しました。

この度、土砂災害の記憶を将来に語り継ぐため、「伝承碑」を設置しま
したので、お披露目をします。

当日は、揮毫者（地元高校生）や地元の皆様にお集まり頂き、伝承碑の
除幕（お披露目）を行います。

■開催日時：令和 4 年 3 月 27 日（日） 10:30～11:00（予定）

■場 所：高知県安芸郡北川村大字平鍋（別紙 1 参照）

■参加者：平鍋地区住民の皆様

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする
大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】の取り組みに関連します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 四国山地砂防事務所

副 所 長 吉岡 修一 （内線 204）電話：0883-72-5400
◎北川村詰所建設専門官 藤井 和志 電話：0887-38-2607



奈半利町方面から来た場合、国道493号を野根二又方面に向かい、平鍋郵便局手前の大谷川を渡る大谷川橋左岸詰めで行います。